

TRILL ART CLASS通信

2025年1月号

アートクラスの先月の活動

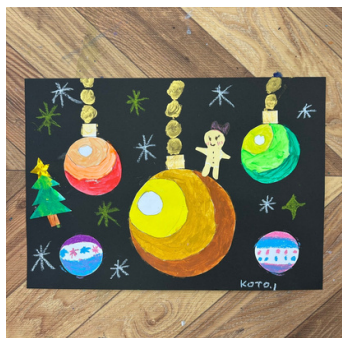
幼児クラス

幼児クラスでは、皆で力を合わせて大きな干支の蛇さんの絵を描きました！プラレールの線路みたいな蛇さんの体の部品に、クレヨンで思い思いの絵を描いては大きな画用紙の上に貼って、蛇さんの体を伸ばしていきます。みんなの描いた部品は、つながり伸びて曲がりくねり、交差しながらユニークな大蛇の形を作っていきます！最後に蛇さんの周囲を絵具で彩色したら完成！素敵な特大干支アートが完成しました（＾＾）



小学生クラス

小学生クラスは、クリスマスのオーナメントをモチーフにした絵画を作成しました！お馴染みの球体の飾り物。実はこれ、しっかり手順を踏めば一年生もかっこよく描けるんです！先生の話を聞きながら、丁寧に明暗を描いていくと、立体的できらっとした球体オーナメントが完成しました（＾＾）リアルな絵って、すごくハードルが高く見えますが、かみ砕いて考えると意外と誰にでもできるものも多いです。そういった経験から、いろんな物事に対して「やってもたえられるんじゃない？」という視点を持ってもらえたらうれしいです♪



絵画・デッサンクラス

絵画クラスでは、11月にマスキングテープを使って描いた抽象的な背景の手前に、富士山やヒマラヤといった山をモチーフにした風景画を描いていきました！背景の魅力に引けを取らない山を描けるかが勝負！ということで、丁寧に山並みや岩肌を観察しながら、美しい山々を描くことができましたね！幻想的な背景の効果で、山が神秘的に見えるナイスな風景画が完成しました！

デッサンイラストクラスでは、干支の蛇と人物をミックスさせたいラストを制作しました！人との生き物を組み合わせる描くのは、縮尺がおかしくなったり、人か生き物のどちらかがぎこちなくなったりすること多いですが、皆しっかりと自分の作品を客観視しながら魅力的な作品を作ることができていましたね(´▽｀)



おおぞら先生のちょっとコラム

「読書に関してのいくつかの諦めについて」

明けましておめでとう御座います！皆様、お正月休みはいかがお過ごしでしたか？私は、ほどほどにぐうたらしつつ、4歳と1歳の子ども達にもみくちゃされつつ、二冊ほど本を読むことができました。

ここ数年で、本を読むのがかなり楽になった様に思います。それは読書術をマスターした、とかそう言うことではなく、むしろ、読書についてのいくつかの諦めをしたからです。ひょっとしたら、皆様の何かのお役に立つかもしれないので、今回はコラムの誌面を借りて、山田のいくつかの諦めを共有させていただきますと幸です。

【諦め1】 全部理解すること

学生時代、僕は本を読む時に、一言一句読み逃さず、理解しなきゃダメ。と思っていました。ですが、大人になった今は思うのです。何かしらの本を書くに至る著者さんの考えを、一言一句理解できる。なんて考えるのが、無理筋なのだ、と。「全部わかるなら、自分が本を書けるわい！」ということで、完璧に一言一句を理解しようとするのをまず諦めました:苦笑い:

【諦め2】 読み切ること

やっぱり本を読むなら、頭の前書き部分からお尻の後書きや自分には正直関係のない謝辞のページまで、読んで「えっへん！読しました！！」と言うのが、理想ですね！ですが、僕にはそれがむりだと、ようやくここ数年で気づきました。なぜならば、僕は飽きやすいのです。賞味期限が切れた本は、そんなに美味しくない！「味のないガムはいらぬ」ということで、ある程度読んで、雰囲気がつかめたら、読了としても良い！という、山田ローカルルールを作りました。とても楽です。おすすめです。

【諦め3】 読むこと

読みたいな！と思った本を買ってきたけど、読むタイミングを逃して、そのうちに前述の賞味期限が切れてしまって永眠する本。ありませんか？いわゆる「積読(つんどく)」というやつです。われながら情けない・・・と思っていたのですが、最近そうでもないな？と思っています。

そこに本があると言うことは、少なくとも、「お金を払ってでも知りたいと思ったことが自分にはある」という物証が、自分の手元に残るということです。僕は適当な生き物なので、自分が感じたことや考えたことなんて、鶏よろしく三歩歩けば忘れてしまいます。でも、物証があると「そういや、こんな物事を面白そうだと思ったんだよねー」ということが思い出せる。自分が何に反応したのか、という事は、後に人と話すときの話の種になったりもするので、思いの外、価値のあるものだと思います。ということで、「もはや、読まなくても良い。」というところまで、読書のハードルを下げました。

読書に限らず、理想を高く持ちすぎると、今の自分とのギャップが大きすぎてやる気なくなります。やる気が出ず、動かなければ進歩は0ですが、志を低く持って「ちょっとやってみる」ことができれば0.1は先に進む。ちょっと進めればやる気が出る。そんな、「自分をゆるく応援する」仕組みが自分で作れたらいいな。とか思いつつ、頑張りすぎずに今年も頑張ろうと思います♪一年間、何卒よろしくお願いいたしますm(_ _)m

今月の活動予定は [こちら](#)